

令和3年度 政務活動費

無所属 落野章一

令和4年4月14日

収支報告書

千歳市議会議長 様

会派名 無所属

代表者 落野 章一



千歳市議会政務活動費の交付に関する条例第7条の規定により、次のとおり令和3年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収入

項 目	金 額	備 考
政 務 活 動 費	200,000 円	
預 貯 金 利 子	0 円	
計	200,000 円	

2 支出

項 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	0 円	
研 修 費	25,000 円	
広 報 費	0 円	
広 聴 費	0 円	
要 請 ・ 陳 情 活 動 費	0 円	
会 議 費	0 円	
資 料 作 成 費	1,160 円	
資 料 購 入 費	6,400 円	
計	32,560 円	

※備考欄には主たる支出の内訳を記載すること。

3 残額 167,440円

令和3年度 政務活動費出納整理簿

会派名 無所属

経理責任者名 落野 章一

(1枚中 1枚目)

伝票番号	日付	支出区分	内容	収入金額	支出金額	差引金額
1	7/16		令和3年度政務活動費	200,000円		200,000円
2	7/5	資料購入費	月刊「視覚障害」		6,400円	193,600円
3	11/5	研修費	社会保障フォーラム参加		25,000円	168,600円
4	3/16	資料作成費	点字資料作成		1,160円	167,440円
	/					
	/					
	/					
	/					
	/					
	/					
	/					
	/					
	/					
	/					
	/					
	/					
	/					
	/					
	/					
	/					
	/					
	/					
	/					
	/					
	/					
	/					
	/					
	/					
	/					
	/					
	/					
	/					
合	計	(小	計)	200,000円	32,560円	167,440円

収入金額内訳書貼付用紙

(2 枚中 2 枚目)

伝票番号	1	収入金額	200,000 円
------	---	------	-----------

【領収書等添付欄】 収入金額内訳書等を重ねて添付しないこと。

普通預金

2

年 月 日	取扱店	お支払金額(円)	お預り金額(円)	差引残高(円)
1 3- 4-16		*69		*188,366
2 3- 4-27		*188,366		*0
3 3- 7-16	チトセシキ [®] カイソウムカ		*200,000	*200,000
4 3- 7-27		*6,400	月利社会保険料	*193,600
5 3-12-21		*25,000	社会保険料一括	*168,600
6 4- 3-18		*1,160	点検費	*167,440
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				



・小切手等の証券類によるご入金
 摘要欄にお引き出しのできる予定日を表示いたします。
 お支払可能時刻は小切手等の種類によって異なりますので
 詳細は窓口にお問い合わせ下さい。

・取引店以外でお取引いただいたときには、
 取扱店欄に、取扱店番号を3桁の数字で
 表示いたします。

領収書等貼付用紙

(2枚中 2枚目)

伝票番号	2	支出金額	6,400 円
		(貼付領収書金額合計)	6,400 円
【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。			
別 紙			
【摘要】 特に説明を要する事項等がある場合は記載すること。			

領収書等貼付用紙

(2 枚中 2 枚目)

伝票番号	3	支出金額	25,000 円
		(貼付領収書金額合計)	25,000 円

【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。

領収証

千歳市議会議員無所属 落野 章一 様

¥ 25,000 円

但 オンライン同時開催～第25回

地方から考える「社会保障フォーラム」セミナー参加費として

2021 年 11 月 5 日

上記正に領収いたしました

〒101-0047 東京都千代田区内神田2-5-3 児谷ビル3F

地方から考える「社会保障フォーラム」事務局

【摘要】 特に説明を要する事項等がある場合は記載すること。

令和3年9月30日

視察調査、研修会、陳情・要請活動参加計画書

千歳市議会議長 様

会派名 無所属
代表者 落野章一



次のとおり研修会に参加するので届け出ます。

議員名	落野 章一
期間	令和3年11月5日から 令和3年11月5日まで 9時50分 から 17時05分 まで
用務先 (視察先又は研修会場又は陳情・要請先)	第25回地方から考える「社会フォーラム」セミナー オンラインにて参加 参加費 25,000円(税込)
内容 (視察調査内容、研修内容、陳情・要請内容等)	①コロナ禍における社会保障の地方行政 ②医療的ケア児支援法の理解と課題の把握 ③行政のデジタル化と厚生労働行政 以上の三点について厚労省の担当官による講義を受講する
備考	

※視察調査等の内容がわかる資料及び行程表などを添付すること。

経理責任者確認印



令和3年11月17日

視察調査、研修会、陳情・要請活動参加報告書

千歳市議会議員 様

会派名 無所属
代表者 落野章一

次のとおり研修会に参加したので報告します。

議員名	落野 章一
期間	令和3年11月5日から 令和3年11月5日まで 9時50分 から 17時05分 まで
用務先 (視察先又は研 修会場又は陳 情・要請先)	オンラインにて参加 (Zoomのウェビナー機能を活用したセミナー)

視察調査内容・研修内容 別紙

1 視察調査目的(研修目的)(陳情・要請の目的)
2 視察調査先対応者(研修会講師)(陳情・要請先対応者)
3 視察調査概要(研修概要)(陳情・要請概要)
4 具体的な視察調査内容(研修内容)(陳情・要請内容)
5 市政との関連性、市政の課題等について、本視察調査や本研修会をどのように生かしていくのか、又は、市政に反映させていくのか。

※当日配布資料など視察調査等の内容がわかる資料を添付すること。

経理責任者確認印



1. 研修目的

社会保障の現時点での最もホットな問題を解決する為、立案政策決定、法制化に当たっている厚労省幹部の講義を聞いた。講義者と受講者がこれらの施策を地方自治体の視点から捉えなおすことを目的とする。

2. 研修会講師

樽見秀樹氏 厚生労働事務次官

河村のり子氏 厚生労働省障害保健福祉部障害福祉課
障害児・発達障害者支援室長
地域生活支援推進室長

山内孝一郎氏 厚生労働省大臣官房参事官情報化担当

3. 研修の概要

- コロナウィルス感染症対策という初めての経験を今後の社会保障の地方行政に生かしていけるか講義された。
- 医療的ケア児の定義と現状を講義。議員立法されたものを予算化し地方の教育・福祉の現場にどう具体化してゆくか講義された。
- 政府のこれまでのデジタル化の取り組み、厚労省行政の中での動向、デジタル改革、デジタル庁の創設、デジタルの利活用例について講義された。

4. 研修内容

● データを駆使して去年春から現在までの感染状況を講義。感染のピークは今年8月だが、死亡者や重症者は去年よりかなり低い。ワクチンと3密を避けるなどの「行動変容」による。ワクチン接種は厚労省と自治体の衛生部門だけでは苦しかった。総務省・首長・自治体の他部門の職員の支援はありがたかった。

高齢者の増加はピークとなるが、生産年齢人口の減少が深刻である。多様の働き方、高齢者の健康寿命を延ばして就労していただく。社会保障でこそ連携や人材育成が必要である。

● NICU 新生児集中治療室から手渡された医療的ケア児にお母さんは途方に暮れる。

相談・支援体制が十分ではない。教育現場、看護師などの医療スタッフ、行政が新しい体

制を構築し充実させていかねばならない。医療的ケア児当事者の作文は涙なしでは読めない。一方、障がい者補助事業で「より多くの金儲けができるか」を指南する悪徳業者がいる。そういった業者に付け込まれない施策も目配りする。医療的ケア児支援の予算が通るかはらはらしている。

- 社会保障給付費では医療が40兆円、年金が55兆円、福祉その他が28兆円、これらが毎年個人に給付される。このデータ処理と個人情報の管理のデジタル化を要すデジタル庁に対応する地方の基盤整備が必要である。

年金だけでも令和元年度でみて2300のデータがあり、マイナンバーでは1600はデジタル化できる。

マイナポータルで自分の検診内容をすぐ見られるし、1ヶ月後にレセプトで見ていた処方箋がすぐに見られる。

署名・押印の廃止、ロボットプロセスオートメーションを地方公共団体と共有する。

EBPM (evidence based policy making) 政策決定のデジタル化も視野に入ってくる。

5. 市政にどう生かすか

コロナウィルス感染とワクチン接種、行政のデジタル化は最もタイムリーな問題である。千歳の状況を見、中央の政策とこれからの方向性を聞くと、どこまでフィードバックできるのか、微力ながらこの研修を少しでも議員活動に反映させなければならぬと思う。中央の動きが早すぎて地方からすると「分からない、使えない」という状況があるやにきく。何年かしてやっと地方に降りてくるのかもしれない。少しでもこのギャップを埋めたいと思う。医療的ケア児については一般質問も準備をしていたところである。補強する材料となった。

25

社会保険旬報 地方から考える 社会保障フォーラム

最新の政策動向をひかき

セミナー開催のご案内

オンライン中継も実施

引き続き、3密を避けた対応で開催いたします。
「会場で実施されるセミナー」をライブ配信。
自宅や職場などから「オンラインセミナー」をご受講
いただけます。

講演者 榎本 英樹氏

榎本 英樹氏 厚生労働事務次官
「コロナ・社会保障・地方行政」

河村 のり子氏
厚生労働省 障害保健福祉部障害福祉課
障害児・発達障害者支援室長 地域生活支援推進室長
「医療的ケア児支援法の成立と今後の課題」

山内 孝一郎氏
厚生労働省 大臣官房参事官 情報化担当
「行政のデジタル化と厚生労働行政」

ポストコロナの日本社会と社会保障について、政策担当者や
専門家と一緒に考えてみませんか。皆様のご参加を心よりお待ち
しております。

※※第24回 地方から考える「社会保障フォーラム」
セミナーの様子

日時 2021年11月5日(金)

参加費 10月26日(火)までに25,000円(消費税込)を前払お振込みください。

会場 (貸会議室)AP東京丸の内 〒100-0005
東京都千代田区丸の内1-1-3日本生命丸の内ガーデンタワー3F

会場定員残数

40名

定員になり次第
締切

<主催>

地方から考える「社会保障フォーラム」事務局 〒101-0047 東京都千代田区内神田2-5-3 児谷ビル3F 社保研テラーレ内
TEL 03-3253-0570 / FAX 03-3527-1028

<協力>

(株)社会保険研究所 / 年友企画(株) / (株)社会保険出版社 / (株)フィスメック

11/5 (金)

9:50~	受付開始
10:10~	開講の挨拶、オリエンテーション
10:15~11:30	講義1 「コロナ・社会保障・地方行政」 樽見 英樹氏 厚生労働事務次官
11:30~12:00	討議(30分間)
12:00~13:00	昼休み ※12:45~12:55 「地方自治体における医療・介護の連携—在宅療養の取組例」協賛(株)社会保険出版社 太田 真吾氏
13:00~13:35	講義2 「幸せのあり方」 白崎 哲史氏 株式会社フィスメック 「第8次医療計画策定に向けた検討」 谷野 浩太郎氏 社会保険旬報編集長
13:35~13:45	休憩(10分間)
13:45~14:45	講義3 「医療的ケア児支援法の成立と今後の課題(仮題)」 河村 のり子氏 厚生労働省 障害保健福祉部障害福祉課 障害児・発達障害者支援室長 地域生活支援推進室長
14:45~15:15	討議(30分間)
15:15~15:25	休憩(10分間)
15:30~16:30	講義4 「行政のデジタル化と厚生労働行政(仮題)」 山内孝一郎氏 厚生労働省 大臣官房参事官 情報化担当
16:30~17:00	討議(30分間)
17:00~	終了の挨拶 次回開催のお知らせ
17:05	終了

オンラインご参加者様へ

・当日はZoomのウェビナー機能を活用したセミナーを受講していただきます。ウェビナーはミーティング機能と異なり、聴講者の先生方のカメラや音声は通常はオフになっており、ご質問をいただいたときのみ、質問者の先生の音声とカメラをオンにすることが出来る機能です。PC・タブレット・スマートフォンでご参加いただけます。

※PCを使用する場合は、Webカメラ(内蔵Webカメラでも)が必要です。
※ネットワーク環境が安定した場所からご参加くださいますようお願いいたします。なお、Zoomによる参加をされるうえでのPC等の推奨環境は「Zoomヘルプセンター Windows、macOS、Linuxのシステム要件」をご確認ください。

・お申込者で本人のみ参加・ご視聴いただき、セミナーの録音・録画はご遠慮いただきますようよろしくお願いいたします。

・資料は事前にダウンロード配布いたします。

当日は、質疑応答の時間への積極的なご参加をお待ちしております。

会場参加者様へ

- ・ご来場の皆様におかれましては、マスクのご着用をお願いいたします。
- ・会場入口付近での、検温にご協力くださいますようお願いいたします。
- ・体調がすぐれないようお見受けされるご参加者につきましては、運営スタッフがお声掛けさせていただきます、ご退出をお願いする場合がございます。

講演者の対応

- ・運営スタッフは、マスク着用で対応させていただきます。
- ・受付付近など会場各所に、アルコール消毒液を配いたします。

今後の状況に応じて、延期または全面的にオンラインセミナーとしての開催も想定しております。今後の連絡に関しましては、HPに告知するとともに、電話・Eメールで個別にご連絡を申し上げます。

第24回「地方から考える社会保険フォーラム」の開催



サンデー毎日好評連載中！

プロがこっそり教える
読んでトクする社会保障

毎週火曜日発売

週刊誌としては日本で最も古い歴史を持つ『サンデー毎日』に、社会保障に関する最新情報を読者にお届けすべく、私共のフォーラムの運営に協力していただいている専門家が交代で執筆しています(2018.10.28号から)。地方議員の皆様も地域から全国に発信しませんか？

執筆のお問い合わせは事務局までお願いいたします。

新型コロナウイルス
感染症対策

会場内の座席は定数の半分程度に減らした配置といたします。

施設内は24時間換気。また、エアコンを用いた施設内の空気循環が常に行われています。

領収書等貼付用紙

(2枚中 2枚目)

伝票番号	4	支出金額	1,160円
		(貼付領収書金額合計)	1,160円

【領収書等添付欄】領収書等を重ねて添付しないこと。

領収証

千歳市議会議員 落野 章 様

落野 章 様

No. _____

金額																				¥	1	1	6	0
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---	---	---	---	---

収入
印紙

内 訳

現金

小切手

手形

消費税額等(%)

但 点字印刷利用料として

4年3月16日 上記正に領収いたしました

社会福祉法人 千歳市社会福祉協議会
会長 力 示 武 文



【摘要】特に説明を要する事項等がある場合は記載すること。